

下 監 第 52号
令和3年9月29日

下田市長 松木正一郎様

下田市監査委員 鈴木貞雄
下田市監査委員 小泉孝敬

財政援助団体等に係る監査結果報告書

地方自治法第199条第7項の規定に基づき財政援助団体に係る監査を実施したので、その結果を同条第9項の規定により次のとおり報告します。

目 次

監査の種別、期間、対象、範囲、方法、概要及び結果	1
一般社団法人下田市シルバー人材センター	2
・ 下田市シルバー人材センター補助金	
下田商工会議所	3
・ 小規模事業指導事業費補助金	
・ 下田がんバル開催補助金	
・ 美味しいまちづくりプロジェクト推進事業補助金	
・ 広告宣伝キャラクター費補助金	

1 監査の種別

財政援助団体に係る監査

2 監査の期間

令和3年5月18日から令和3年5月26日まで

3 監査の対象

- (1) 一般社団法人下田市シルバー人材センター
 - ・下田市シルバー人材センター補助金
- (2) 下田商工会議所
 - ・小規模事業指導事業費補助金
 - ・下田がんバル開催補助金
 - ・美味しいまちづくりプロジェクト推進事業補助金
 - ・広告宣伝キャラクター費補助金

市単独補助のうち、100万円以上の補助金を交付している団体から抽出した。

4 監査の範囲

令和2年度の財政援助に係る出納及び事務事業の執行状況

5 監査の方法

事前審査を実施した上で、所属長及び関係職員から提出資料に基づく説明を聴取し、補助金の交付目的に沿って出納及び事務事業が適正に執行されているか監査した。

6 概要及び監査の結果

次のとおり

(注) 文中の率については、原則として小数点以下第2位を「四捨五入」とする。

1 一般社団法人下田市シルバー人材センター

(1) 組織の概要

設立目的：高齢者の希望に応じた臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業の機会を確保し、組織的に提供することなどにより、高齢者の就業を援助し、生きがいの充実や社会参加の推進を図り、高齢者の能力を生かした活力ある地域社会づくりに寄与する。

会員数：105名

職員数：2名

(2) 補助金の交付状況

補助金名称：下田市シルバー人材センター補助金

所管課：福祉事務所

交付目的：高齢者の就業機会の増大と福祉の増進を図るため。

支出の根拠：「下田市社会福祉施設補助金交付要綱」及び「下田市補助金等交付規則」

決算状況： (単位：円、%)

補助金の名称	R 2		<参考> 補助率(B/A)
	事業費 A	市補助額 B	
下田市シルバー人材センター補助金	45,136,206	2,336,000	5.2

事業実績： (単位：人、件、円、%)

	会員数 A	受注件数 B	契約金額 C	就業延 実人員 D	就業延日 人員 E	就業実人員 F	就業率 G (F ÷ A)
R 2	105	676	41,246,000	741	8,308	81	77.1
R 1	109	813	45,247,000	782	9,844	85	78.0
H 30	110	859	44,631,000	749	9,356	86	78.1

主な事業：草刈り、掃除、通行案内他

主な支出：事業費（支払配分金、材料費等） 3,621万6,412円

管理費（人件費等） 891万9,794円

(3) 監査の結果

交付関係書類、決算書及び関係諸帳簿等を審査した結果、市補助金の執行は交付目的に沿い、おおむね適正に処理されていると認めた。

今後も高齢者の生きがいづくり、社会参加の推進を担う拠点として活動され、引き続き地域社会の活性化に努められたい。

2 下田商工会議所

(1) 組織の概要

設立目的：地区内における商工業者の共同社会を基盤とし、商工業の総合的な改善発達を図り、兼ねて社会一般の福祉の増進に資しもって我が国商工業の発展に寄与する。

会 員 数：822（個人495、法人313、団体14）

職 員 数：10名

(2) 補助金の交付状況

補助金名称：ア 小規模事業指導事業費補助金

イ 下田がんバル開催補助金

ウ 美味しいまちづくりプロジェクト推進事業補助金

エ 広告宣伝キャラクター費補助金

所 管 課：産業振興課

支出の根拠：「下田市商工振興事業補助金交付要綱」及び「下田市補助金等交付規則」

決算状況：

（単位：円、％）

補助金の名称	R 2		<参考> 補助率(B/A)
	事業費 A	市補助額 B	
ア 小規模事業指導事業費補助金	40,658,062	9,000,000	22.1
イ 下田がんバル開催補助金	30,894,700	9,367,147	30.3
ウ 美味しいまちづくりプロジェクト推進事業補助金	861,288	698,000	81.0
内訳〔下田ブランド事業〕	861,288	698,000	81.0
エ 広告宣伝キャラクター費補助金	53,284	51,000	95.7
合 計	72,467,334	19,116,147	26.4

ア 小規模事業指導事業費補助金

交付目的：商工会議所が行う市内小規模事業者への経営指導・相談業務を支援するもの。

事業実績：

主な事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 経営指導 巡回指導：指導企業数786件 指導内容949件（小売業、サービス業他） 窓口・通信・電話等：指導企業数588件 指導内容2,175件（小売業、サービス業他） ・ 金融のあっせん：あっせん延べ件数148件 貸付決定延べ件数137件 ・ 講習会の開催 集団開催：指導企業数47件 57名参加 計6回 個別開催：指導企業数379件 623名参加 計46回 題 目：新規青色申告者講習会、青色申告決算・消費税個別指導、写真・動画の載せ方と活用セミナー 他 	
主な支出	給与費	指導員等給与 (1,491万1,637円)
	福利厚生費	指導員等社会保険料 (486万1,922円)
	指導事業費	講習会等開催費 (117万5,713円)

イ 下田がんバル開催補助金

交付目的：新型コロナウイルス感染症の影響により、低迷する市内経済の活性化を図るため、市内店舗で利用できるバルチケットの発行や各種イベント開催を支援するもの。

事業実績：

主な事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 25%プレミアム付バルチケット 開催期間：令和2年9月1日～11月30日 参加店舗：257店舗 発行部数：5,000冊（1,000円券×5枚綴り、販売価格4,000円） ・ 開国ひろば 開催期間：令和2年10月24日～10月25日 来場者数：延べ2,500人（2日間） ・ 抽選会の開催 開催期間：令和2年10月25日 ・ 本バル 開催期間：令和2年10月23日～11月8日 参加店舗：101店舗 	
主な支出	チケット換金費	プレミアム分充当@1,000円×24,839枚 (2,483万9,000円)
	開国市経費	会場運営費 (198万9,577円)
	抽選会経費	抽選会景品代 (104万7,332円)

ウ 美味しいまちづくりプロジェクト推進事業補助金

交付目的：市内経済の活性化に資するため、優良な地域資源や産品を使った「下田ブランド」を認証し、その逸品を広めることによって観光産業の活性化を図るため。

事業実績

主な事業	下田ブランド事業 ・下田ブランド認証審査会 審査日：令和3年1月15日 商品数：商品の部：2アイテム（2事業所）、飲食の部：3アイテム（2事業所） ・下田ブランド認証式 授与日：令和3年3月8日 新規認証 商品の部：2アイテム（2事業所）、飲食の部：2アイテム（1事業所） 更新認証 商品の部：11アイテム、飲食の部：0アイテム		
主な支出	講師謝礼	専門家への謝礼	（10万円）
	印刷費	ポスター、パンフレット等	（30万8,550円）
	事業費	下田海底熟成酒事業に係る経費	（40万298円）

エ 広告宣伝キャラクター費補助金

交付目的：下田市の産業振興、市産品の販路拡大、郷土愛の醸成を目的に、下田商工会議所青年部が運営するゆるキャラ「ぺるりん」の取り組みを支援するもの。

事業実績：

主な事業	・ゆるキャラ「ぺるりん」の維持管理 ご当地キャラクター及び下田市観光PRを目的とした各種イベントに参加予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大のリスクから中止となったため、キャラクターの維持・管理のみ行った。		
主な支出	着ぐるみ運用費用	維持管理料（修理等）	（1万5,334円）
	各種登録料	キャラクター協会年会費	（6,000円）
	保険料	損害及び傷害保険料	（3万410円）

(3) 監査の結果

交付関係書類、決算書及び関係諸帳簿等を審査した結果、市補助金の執行は交付目的に沿い、おおむね適正に処理されていると認められたが、一部説明を要する箇所が見受けられたため、明瞭な補助金関係書類となるよう所管課及び団体に対し改善を要請した。

市内経済の状況は、依然として厳しい状況ではあるが今後も地域の実情に即した事業を効率的・効果的に展開するとともに、引き続き活力ある地域づくりに向けた取り組みの推進に努められたい。